

当院で入院加療したアナフィラキシー症例の誤食原因に関する研究

1. 研究の対象

2021 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までに当科に誤食による食物アレルギー誘発症状およびアナフィラキシーで入院となった方

2. 研究目的・方法

食物アレルギー患者に誘発症状を回避するための誤食対策を指導しているが、誤食を完全に防止することは難しい。食物アレルギー患者が安心して食生活を送られるよう現状把握および今後の防止対策に役立てるよう、どのような背景があり誤食に繋がったかを調査する。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2026 年 12 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2026 年 2 月 20 日～

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、原因食物、原因食物摂取の経過、誘発症状、発生場所、アドレナリン自己注射器や抗ヒスタミン薬の使用の有無、アナフィラキシー既往 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

電話 088-880-2355

研究責任者：高知大学医学部小児思春期医学講座 竹内愛那